最古の文化奈良旅行

タカシ

今回は奈良で観光した話をしたいと思います。関西にあまり行ったことがないのでとてもワクワクしました。



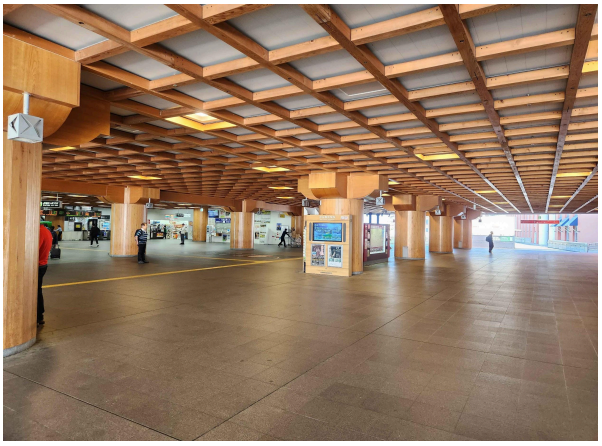
【移動日】
22:35 BT八重洲地下B14番 → 6:52 近鉄奈良駅

新幹線で行く手もあるのですが、今まで使ったことのない夜行バスに乗って向かいました。今回乗ったのは「やまと号」で東京駅の八重洲口の地下Bのバスターミナルから出発します。このバスは東京駅にくる前に、東京ディズニーランドやディズニーシーから来ているので乗るとすでに混んでいました。私が降りるのは近鉄奈良駅で、約8時間30分で到着します。席は結構狭く、コンセントや足掛け、フリーWi-Fiがあり、毛布もありました。窓際の席だったので通路側のカーテンを閉めるとほぼ個室みたいな感じになりました。椅子に顔が隠れるフードみたいなものがあり、光を遮断して眠ることができます。本当は夜行バスがどのルートで行くのか知りたかったのですが乗り過ごしたくなかったのでまた次回の機会にしようと思います。

【1日目】
朝起きると天理についていました。窓からちらっと見ると結構田舎なんだなと思いました(笑)。そして近鉄奈良に到着しました。降りた人は他にいませんでした。おそらく、この先停まる京都や新大阪へ行く人が多いのではないかと思います。荷物があるのでホテルに預けて法隆寺へ向かいます。



右の写真が奈良駅前です。奥にあるのが奈良駅で手前にあるのは二代目駅舎で寺院風の建物で観光案内所になっています。左にあるのがバスターミナルで奈良交通のバスが集合しています。「リニアを奈良に！」というポスターがあったのですがくるのかなぁ…リニアの駅に設置は奈良付近と言われており、候補としては奈良市の郊外の平常山駅付近、奈良駅付近、八条、大安寺地区、大和郡山の大和路線と近鉄橿原線が交差する場所があるようでまだ決まっていません。リニアは高度の設備がいるので地形がかなり大事です。なので決めるのに時間がかかるのでしょう。また工事はかなり大規模です。リニアの駅の設置が決まっている町田での工事を見るとその様子がはっきりわかります。いい写真が見つからなかったのでお見せできないのですが、かなり大きな穴が空いているのがわかります。京王線に乗って窓から見ると1番見えやすいのではないかと思います。リニア計画にはかなり利点もあると思います。しかし、多くの問題もあって未だ実現できていません。いつかはできると思いますが、その頃の私はだいぶ歳をとって老けてそう。かなり脱線してしまいましたが奈良駅の構内です。
見るとわかる通り寺と同じような柱や天井だとわかります。奈良って感じがしますね。改札内に入るとせんとくんがいました。奈良といえばこのキャラクターですからね。 今の小学生は知っているのかなー



奈良駅は奈良線、大和路線、桜井線、関西本線が通り、京都や難波、奈良の南の方の高田や名古屋にアクセスすることができます。私は法隆寺に行くので大和路線がくるのを待ちます。奈良駅にくる前に朝飯を買おうとロー○ンに行くと景観をそこさないように和風な感じでした。あとおにぎり買おうとしたらお稲荷さんが売っててめっちゃ驚いた。関西限定らしいので買いました。その朝飯を食べて電車を待ってました。



8:24 奈良駅 → 8:42 法隆寺

人生初乗車の221系は山手線のようなロングシートではなくクロスシートでとても乗り心地がとてもよかったので途中寝てしまいました。左の写真は法隆寺で撮った奈良行きの221系です。関西といえばこの車両のイメージがあります。



右の写真は法隆寺駅です。これも寺のような建物でとてもいい駅だなと思いました。ここから奈良交通バスを使って法隆寺へ行きます。左の写真が奈良交通のバスです。比較的他のバスと比べて小さく感じました。あとやっぱり奈良交通のシンボルマークのシカです。前足短すぎません？？？そう感じるのは私だけですかね。まぁ実際に行って見てみてください。全国のICカードが使えるのでSuicaもPASMOも使えます。運賃が確か一律240円でまぁまぁ。往復で480円です。意外と近かったので歩いてもいいかも。



法隆寺に着くとボランティアのガイドさんがいらっしゃいました。せっかくなのでお願いして観光しました。法隆寺は最古の木造建築で有名であることは知っていたのですが、法隆寺の下にお宝が納められている可能性があることを知って驚きました。法隆寺の謎の一つらしいです。また法隆寺の門に向かう道が上り坂になっていて天皇などのえらい人が通る道だからだそうです。あと一年に何日しか拝められない聖徳太子の像が公開されていてとても運がいいなと思いました。見ると迫力があって力を貰えました。



修学旅行で来た場所だったのですが、改めてみてとても面白かったです。まだ行ってみたことがなかった場所も見学することができて良かったです。素敵な解説をしてくださったガイドさん、本当にありがとうございました。昼は法隆寺の近くにあるお店でうどんと柿の葉寿司を食べました。初めて食べたのですが、普通の寿司と違って酢飯が際立ってとてもおいしい。法隆寺を満喫したところで法隆寺駅へ戻って奈良駅へ行って奈良公園へ行きます。



奈良駅に戻ると京都行きの奈良線、205系が停まっていました。かなり古い車両で国鉄によって設計されたものです。運用されているのは西日本ではこの路線だけ。つい最近までは東北のほうにある仙石線で運用されていたのですが、今年の3月20日をもって運用終了となっており、現在東日本では南武支線のみとなっています。まだ運用していてほしいですが、そろそろ奈良線も運用終了の時期が近いかもしれません。今回は乗る機会がなかったのですが、運用終了の前に乗れるといいなと思います。

奈良駅から奈良公園までは徒歩で移動します。途中、奈良女子大学というところに立ち寄りました。ちょうど校舎が開放されていて見学ができました。私は入学することができませんが校舎の建築が有名であるらしく、見ると、とてもきれいで私たちの学校の旧本館のような感じがしました。左の写真です。まぁ私たちのほうが歴史は長いですがね5年ぐらい長いです。意外と近かった。奈良公園までは結構歩いて疲れました。まずは最初に東大寺を見学しました。やっぱり人が多く混んでいました。能のイベントをやっていました。ここも修学旅行で来ました。ご利益がありますように。東大寺の次は二月堂へ行きました。ここは奈良市を一望できるところで人気のスポットです。



こう見るとかなりの距離を歩いた感じがします。山もあるのでね。山岳部に入っていなかったら足つってそう。あと鹿せんべいで争って威嚇する鹿がいて面白かった。





次に春日大社へ行きました。右の写真がそうです。見覚えのある方もいるかもしれないですね。今年の一高祭のゲートです。





今年が春日大社のゲートであることは家族にはもちろん内緒で一緒にいきました。自分はGATE委員だったので事前に知っていました。間近で見るととても迫力があって美しい鮮やかな朱色な神社でした。近くに松の大樹の神木があり、とても神秘的で美しい。他にもたくさんの魅力があるのですが、この辺にしておきます。

最後は浮見堂へ行きました。池の上にお堂があってとても映えていました。ボートが貸し出されていて水上も楽しむことができます。

一日目はこんな感じでした。一日の歩数を見たら3万歩で驚き。



←春日大社

浮見堂→



【2日目】次は興福寺へ行きます。泊まっていたホテルの前なので移動が楽。興福寺は右の写真で、とても鮮やかな紅が美しかったです。なんとなく中国の建物のように感じました。興福寺の近くにある興福寺国宝館は阿修羅像などの仏像を拝見することができ、東金堂や、南円堂があります。また、ここには五重塔があるのですが今は工事中で見ることができませんでした。かなり長い工事らしく、ここ数年はまだ見れないでしょう。またの機会に行きたいです。



次は平城京へ行きます。平城京には奈良交通バスを使って行きます。途中、近鉄奈良駅や奈良駅からのお客さんがとても多かったです。さすがゴールデンウィーク。平城京は近鉄車両の絶好の撮影場所です。下の写真の朱雀門を越えると近鉄路線が通っていました。そこで、少し車両を撮ろうとするとなんと近鉄の観光列車「あおによし」がちょうどやってきました。 おおお！

あおによしと平城京が映ったとてもいい写真を撮ることができてとてもいい気分になりました！

あおによしの語源は平城京を歌った「あをによし　奈良の京都は　咲く花の　匂うがごとく　今盛りなり」からきています。今回の旅を象徴する奇跡の一枚になりました。他にも特急のビスタカーなどの近鉄奈良線で運用されている車両を撮ることができました。もちろん車両を撮ることだけでなく、平城京を散策しました。都でもあるのでとても敷地が広かったです。地元の人はランニングをしていたり、ピクニックをしていたり、サイクリングをしていたりなど公園と同じように使っていました。





奥に進んで大極殿につきました。これもまた朱色の柱でとても美しい。中に入ると天井にたくさんの模様があり、壁には干支と四神が描かれていました。厄除けなんでしょうかね。次は奈良公園にある奈良国立博物館へ行きました。ここでは色々な仏像が展示されていて、とても面白かったです。特別展では蔵王権現の展示があり、道長が蔵王権現に捧げていたことなどの色々なことを知りました。



【3日目】ついに最終日です。最後は薬師寺と唐招提寺へ行きました。近鉄奈良駅から大和西大寺駅へ近鉄奈良線で行き、橿原線に乗り換え、西ノ京駅で降りました。薬師寺も修学旅行に行ったことがあり、お坊さんからお話しを聞いたことを思い出しました。唐招提寺は鑑真のお墓がある場所で有名であることや松尾芭蕉の俳句が詠まれた場所で有名でした。
　最後の場所へ行ったところで奈良旅行は終了…ではありません。
最後に観光列車「あをによし」に乗車します！なので、近鉄奈良駅に戻ります。あおによしは京都駅と近鉄奈良駅を約30分で結ぶのでかなり短い時間となります。



　左は近鉄奈良駅で撮ったものです。やっぱりかっこいいですね。塗装や模様、シンボルマークがうまく調和していてとてもいい。古い車両を改造したものなので、
行き先表示が方向幕なので古くて車両のデザインにあっていい。側面の模様は正倉院の宝の螺鈿紫檀五絃琵琶という花模様に似せているみたいです。全体的に天平模様でとてもおしゃれです。早速乗車しました。今回はサロン席を取りました。私の親が頑張って取ってくれました。本当にありがとう！
三号車は車内販売で限定商品が売られています。私は限定スイーツを買いました。二号車だけがサロン席で他の号車はツイン席でした。



←ツイン

サロン→







早速出発すると進行方向右側に平城京を見ることができます。サロン席はかなり窓が大きいのでかなり眺めが良かったです。昼飯で柿の葉寿司を食べたり限定スイーツを食べながら景色を眺めるという最高の時間を過ごすことができました。
　本当はもっと書きたいんですが枠に収まらなさそうなので今回はここまでとなります。
最後まで読んでくださりありがとうございます！



←平城京　↓車体の側面

